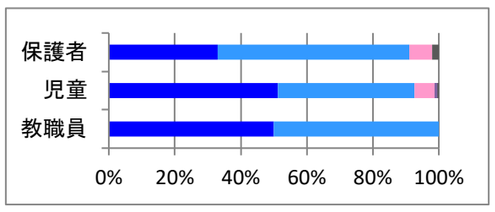
平成30年度　自己評価書・学校関係者評価書

■そう思う　■どちらかといえば,そう思う　■どちらかといえば、そう思わない　■そう思わない　■無回答

①豊かな心をはぐくむ教育の推進

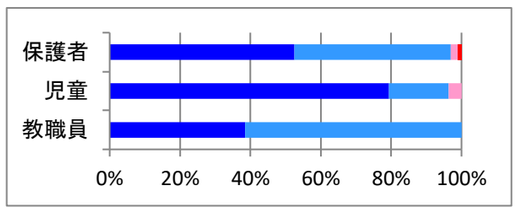
1　一人一人の児童生徒の尊重

学校は、一人一人の子どもを大切にした指導や対応ができていると思いますか。



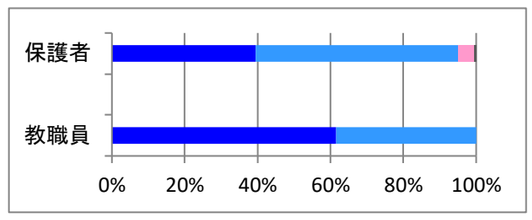
2　友達への思いやり

子どもは、友だちとなかよくしていると思いますか。



3　道徳・心の教育の充実

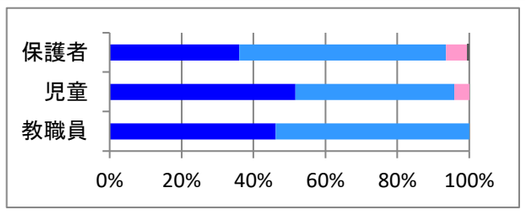
学校は、豊かな人間性を育む心の教育の充実に努めていると思いますか。（礼儀、生命尊重，思いやりなど）



②確かな学力を育む教育の推進

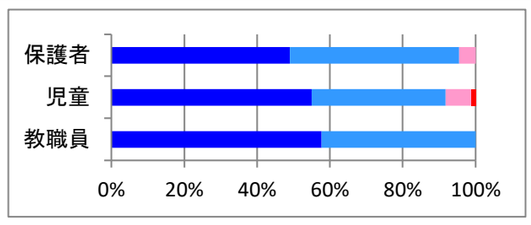
4　意欲的な学習態度

子どもは、意欲的に授業に取り組んでいると思いますか。



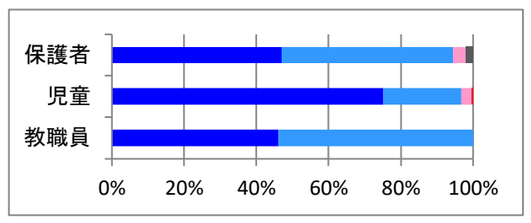
5　授業力向上

先生方は、わかる授業、楽しい授業づくりに努めていると思いますか。



6　ICT活用

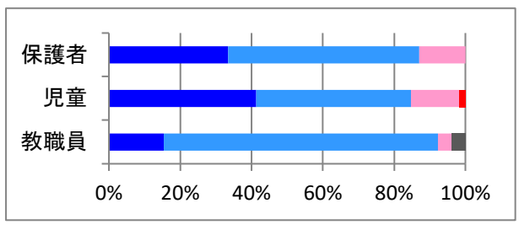
先生方は、ICT機器を活用してわかりやすい授業づくりに努めていると思いますか。



③健やかな体を育む教育の推進

7　健康づくり

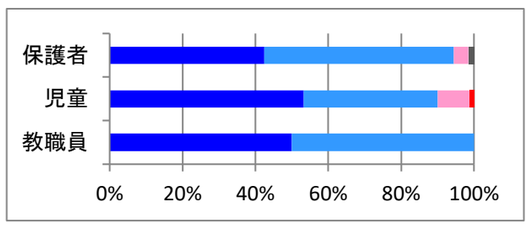
子どもは、好き嫌いなく食事をし適度な運動と十分な睡眠に気をつけて生活していると思いますか。



①いじめ不登校などに対する相談支援体制の充実

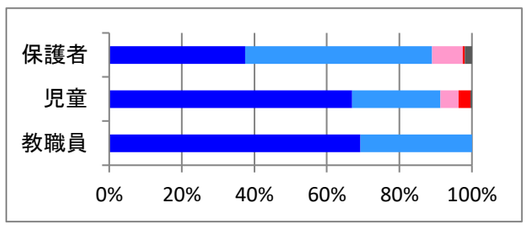
8　児童生徒理解

先生方は、子どものよさを見つけ、子どもを理解しようと努めていると思いますか。



9　いじめや問題への対応

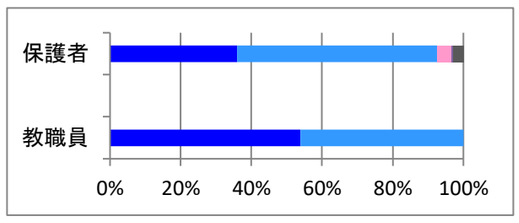
学校では、いじめや問題があったとき、すぐに話を聞いて対応していると思いますか。



②特別支援教育の推進

10　学校の支援体制

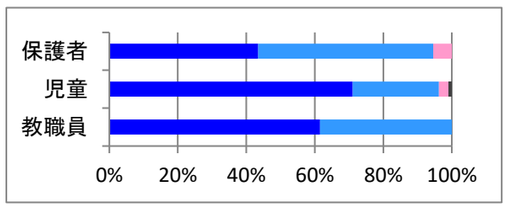
学校は、支援を必要とする子どもの教育について、共通理解を図りながら取り組んでいると思いますか。



①子どもたちの身近な安全対策の充実

11　安全と事故防止

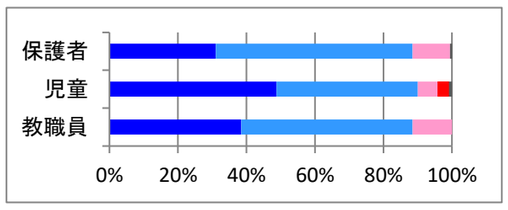
学校は、子どもの事故防止などの安全教育に取り組んでいると思いますか。



②最適な学習環境の整備

12　施設・設備の安全管理

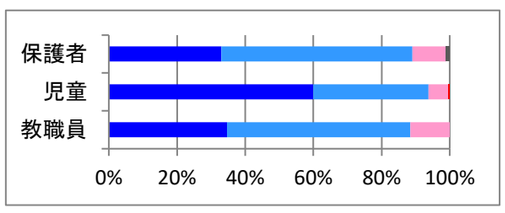
学校の施設・設備は、安全でよく整備・管理されていると思いますか。



③家庭・地域社会との連携強化

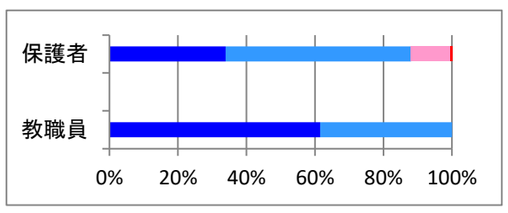
13　教育方針・目標の理解

学校は、家庭や地域と連携・協力しながら教育活動を進めていると思いますか。



14　家庭や地域との連携協力

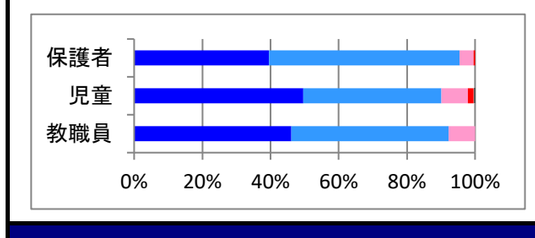
児童の行動の中に、相手や周りのことを思いやる気持ちが増えてきたと思いますか。



⑧本校の教育

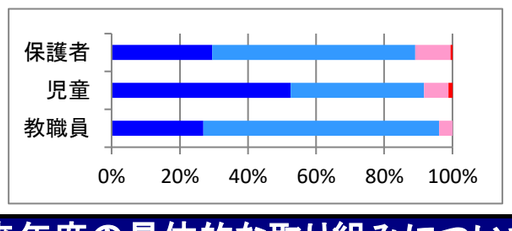
15　心の教育の充実

児童の行動の中に、相手や周りのことを思いやる気持ちが増えてきたと思いますか。



16　確かな学力の定着

児童は、難しい問題に出合っても、諦めずに粘り強く考えるようになったと思いますか。



来年度の具体的な取り組みについて

○本年度の学校経営重点計画に示した２つの重点努力目標（①心の教育の充実「子どものよさや頑張りを認め、自己有用感を高める教育の推進」、②確かな学力の定着「学び合いを通して主体的に課題解決に取り組む子どもの育成」）については、肯定的な回答が９割程度で一定の評価を得ている。次年度は、更に具体的方策を工夫し、継続して取り組むことで、更なる学校教育目標の達成を図る。
○教育方針や教育目標については、学校便りや学校ホームページなどで分かりやすく示し、広く保護者や地域に発信する。
○児童が「好き嫌いなく食事する」「適度な運動をする」「十分な睡眠をとる」に気を付けた生活を学校・家庭でできるように、①日頃の給食指導や給食記念週間の充実及びそれらに関連させた保護者への啓発、②運動会などの体育的行事や長縄跳び･持久走週間の充実及びそれらに関連させた保護者への啓発、③生活リズム週間の充実や保健便り･学校保健委員会を通しての児童･保護者への啓発などを継続して行い、健康的な生活習慣の向上を図る。

学校関係者評価

○公開授業や学校行事、校内緑化活動等をとおして、子どもたちが健やかに学校生活を送っていることがよく伝わってくる。
○各教室に電子黒板が設置され、ＩＣＴ機器を活用した授業がなされており、情報化に対応した分かりやすい授業がなされていて驚いた。学力充実につながっていくことであろう。
○土曜授業を活用して、授業参観等に保護者が参加しやすい工夫がなされている。
○児童の登下校の見守りを行い、地域でも児童の安全について支援している。児童の登下校の様子を見て、交通安全面で児童への指導が必要であると感じることがあったので、更に安全指導の充実を図ってほしい。